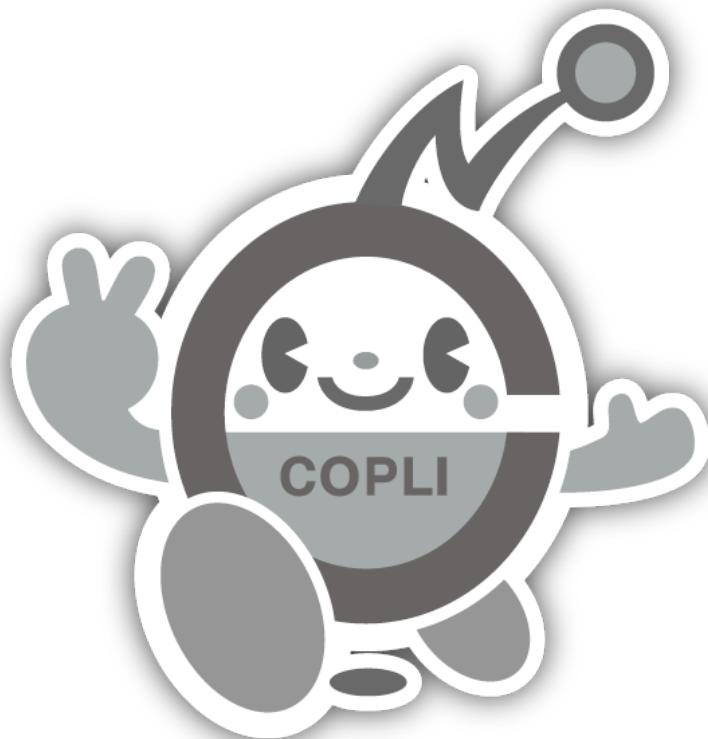


地域ICT推進協議会 (COPLI)

2025年度 総会資料



日時：2025年5月28日（水）15:30～

場所：GREEN HOUSE Walt

目 次

| | |
|-----------------------------|----|
| 地域ICT推進協議会 2025年度 総会次第 | 2 |
| 2024年度 事業報告 | 3 |
| 2024年度 活動報告 | 9 |
| 2024年度 収支決算報告書 | 36 |
| 2024年度 監査報告書 | 37 |
| 地域ICT推進協議会(COPLI) 役員等一覧 (案) | 38 |
| 2025年度 事業計画(案) | 39 |
| 2025年度 委員会・プロジェクト活動計画(案) | 43 |
| 2025年度 収支予算書(案) | 49 |
| 地域ICT推進協議会(COPLI) 会員一覧 | 50 |

地域ICT推進協議会 2025年度 総会次第

- (1) 日時:2025年5月28日(月) 15:30～20:00
- (2) 会場:兵庫県神戸市中央区加納町4-10-30 神戸大隆ビル 3階
GREEN HOUSE Walt
- (3) プログラム:

| 時 間 | 行事名 | 内 容 (敬称略) |
|-----------------|---------------|--|
| 15:30～ 16:30 | COPLI 総会 | 1. 開会あいさつ 会長 永吉 一郎 2. 議題 (1) 2024年度 事業報告 (2) 2024年度 活動報告 (3) 2024年度 収支決算報告 (4) 2024年度 監査報告 (5) 役員紹介 (6) 2025年度 事業計画 (7) 2025年度 活動計画 (8) 2025年度 収支予算 3. その他報告事項 |
| 16:35～ 17:35 | COPLI セミナー | テーマ: 関西発イノベーション! 講 師: 中沢則夫(なかざわ・のりお) 氏 (一般社団法人うめきた未来イノベーション機構 理事長) |
| 17:40～ 18:40 | 会員講演 | ・米本宜司 氏 株式会社デンソーテン 代表取締役社長 ・濱田洋 氏 公立大学法人兵庫県立大学 国際商経学部 准教授 神戸商科キャンパスキャリアセンター長 ・和田英里香 氏 ペタビット株式会社 ビジネスソリューション部 クリエイティブ本部 プロジェクトマネージャー |
| 18:30～ 20:00 | 交流会 | |

2024年度 事業報告

(2024年4月1日～2025年3月31日)

(敬称略)

A. 総会

日 時: 2024年5月29日(水) 15:30～

場 所: 産学官連携交流拠点「KOBE Co CREATION CENTER」

○総会

- 議題:(1) 2023年度 事業報告
- (2) 2023年度 活動報告
- (3) 2023年度 収支決算報告
- (4) 2023年度 監査報告
- (5) 役員紹介
- (6) 2024年度 事業計画
- (7) 2024年度 活動計画
- (8) 2024年度 収支予算

○COPLIセミナー

テーマ: みんな参加型の循環型社会へ

講 師: 岩元 美智彦 氏

株式会社JEPLAN(旧:日本環境設計)取締役 執行役員会長

B. 幹事会

○第1回幹事会

日 時:2024年4月3日(水)18:00~

場 所:株神戸デジタル・ラボ

出席幹事:16人

議 題:(1)ご来会

- (2)入退会承認
- (3)政策提言に向けた意見収集について
- (4)一般社団法人化について
- (5)2024年度総会について
- (6)役員改選に伴う幹事会新体制について
- (7)委員会 および プロジェクトからの報告
- (8)その他

○第2回幹事会

日 時:2024年5月8日(水)18:00~

場 所:株神戸デジタル・ラボ

出席幹事:15人

議 題:(1)ご来会

- (2)入退会承認
- (3)委員会 および プロジェクトからの報告
- (4)その他

○第3回幹事会

日 時:2024年6月5日(水)18:00~

場 所:株神戸デジタル・ラボ

出席幹事:10人

議 題:(1)入退会承認

- (2)2023年度監査報告
- (3)2024年度総会について
- (4)神戸市会議員との意見交換について
- (5)委員会・プロジェクトからの報告
- (6)その他

○第4回幹事会

日 時:2024年7月3日(水)18:00~

場 所:株神戸デジタル・ラボ

出席幹事:9人

議 題:(1)ご来会

(2)入退会承認

(3)COPLIインターンシップについて

(4)神戸市会議員との懇談について

(5)メルマガシステムの変更について

(6)委員会・プロジェクトからの報告

(7)事務局からの報告

(8)その他

○第5回幹事会

日 時:2024年8月7日(水)18:00~

場 所:株神戸デジタル・ラボ

出席幹事:10人

議 題:(1)入退会承認

(2)ホームページ改修について

(3)インターンシップについて

(4)委員会・プロジェクト・勉強会からの報告

(5)事務局からの報告

(6)その他

○第6回幹事会

日 時:2024年9月4日(水)18:00~

場 所:株神戸デジタル・ラボ

出席幹事:9人

議 題:(1)入退会承認

(2)スマートシティセミナーについて

(3)インターンシップについて

(4)委員会・プロジェクト・勉強会からの報告

(5)事務局からの報告

(6)その他

○第7回幹事会

日 時:2024年10月2日(水)18:00~

場 所:㈱神戸デジタル・ラボ

出席幹事:11人

議 題:(1)SMART CITY EXPO 観察ツアーについて

(2)スマートシティセミナーについて

(3)ホームページ改修について

(4)企業ツアーについて

(5)委員会・プロジェクト・勉強会からの報告

(6)事務局からの報告

(7)その他

○第8回幹事会

日 時:2024年11月6日(水)18:00~

場 所:㈱神戸デジタル・ラボ

出席幹事:8人

議 題:(1)入退会承認

(2)2024年度 COPLIセミナー&忘年会について

(3)幹事任期について

(4)委員会・プロジェクト・勉強会からの報告

(5)事務局からの報告

(6)その他

○第9回幹事会

日 時:2024年12月11日(水)18:00~

場 所:㈱神戸デジタル・ラボ

出席幹事:8人

議 題:(1)入退会承認

(2)交流委員会のセミナーについて

(3)ホームページ改修について

(4)忘年会について

(5)幹事任期について

(6)委員会・プロジェクト・勉強会からの報告

(7)事務局からの報告

(8)その他

○第10回幹事会

日 時:2025年1月8日(水)18:00~

場 所:㈱神戸デジタル・ラボ

出席幹事:9人

議 題:(1)ご来会

- (2)ホームページ改修について
- (3)次世代委員会 ランチ会について
- (4)提言書作成について
- (5)委員会・プロジェクト・勉強会からの報告
- (6)事務局からの報告
- (7)その他

○第11回幹事会

日 時:2025年2月5日(水)18:00~

場 所:㈱神戸デジタル・ラボ

出席幹事:8人

議 題:(1)ご来会

- (2)PCシェアリングプロジェクト「Baton」について
- (3)役員選考委員会について
- (4)委員会・プロジェクト・勉強会からの報告
- (5)事務局からの報告
- (6)その他

○第12回幹事会

日 時:2025年3月5日(水)18:00~

場 所:㈱神戸デジタル・ラボ

出席幹事:11人

議 題:(1)ご来会

- (2)役員選考委員会の選考結果について
- (3)委員会・プロジェクト・勉強会からの報告
- (4)事務局からの報告
- (5)その他

C. COPLIセミナー等 主催事業

○COPLIセミナー「みんな参加型の循環型社会へ」

日 時:2024年5月29日(水)16:35~17:35

場 所:itsu葉

講 師:岩元 美智彦 氏

(株式会社JEPLAN(旧:日本環境設計)取締役 執行役員会長)

内 容:岩元氏の関わる「衣料品やペットボトルのリサイクル事業」について解説しました。

○COPLIセミナー「アジアにおけるオフショア開発の実態と課題 —IT分野のグローバル・サプライチェーン—」

日 時:2024年7月26日(金)18:00~19:30

場 所:神戸電子専門学校 学生会館4階

講 師:税所哲郎 氏 (長崎大学経済学部客員研究員 博士(工学)中央大学)

内 容:アジア各国のIT産業について解説し、オフショア開発の現状について解説しました。

○COPLIセミナー「神戸の里地里山の保全再生とIT活用」

日 時:2024年9月18日(木)18:30~19:30

場 所:KOBE Co CREATION CENTER

講 師:黒田慶子 氏 (神戸市 副市長)

内 容:クラウドサービスを通じた森林資源の活用システム「MORI TAGシステム」を含め、神戸の里山の資源把握と循環的利用の再開に向けて、ITの活用可能性とその展望を解説しました。

○COPLIカンファレンス「未来まちづくり会議 × ポーアイ」

日 時:2024年10月25日(金)18:30~20:30

場 所:ジーベックホール

パネリスト:田中真一(株式会社デンソーテンイノベーション創出センター)

福岡 壮治(神戸電子専門学校 校長)

岡田 直己(神戸電子専門学校 情報処理・Webエンジニア学科)

西野真司(神戸市企画調整局調整課課長 スマートシティ担当)

平賀典生(富士通Japan株式会社)

檜崎 英理(株式会社AKIND クリエイティブコーディネーター)

内 容:海外の先進事例や動向を紹介し、ポートアイランドの未来を市民の自発的な行動によって切り拓くための具体的なアクションを議論しました。

○COPLIセミナー「現代日本語最大のバグ ー ローマ字」

日 時:2024年12月5日(木)17:00～17:45

場 所:ニューラフレア

講 師:松田謙次郎 氏(神戸松蔭女子学院大学 文学部英語学科 教授)

内 容:AIとの関わりも含め、我々が知らないローマ字の世界について、お話をいただきます。

○COPLIセミナー「ナイトタイムエコノミーと街の回遊性について」

日 時:2024年12月5日(木)17:45～18:05

場 所:ニューラフレア

講 師:視察委員会、スマートシティ推進委員会

内 容:神戸で取り組むナイトタイムエコノミーについて解説しました。

COPLIセミナー「神戸市と柏の葉(千葉県柏市)の都市OS・データ連携基盤活用法」

日 時:2025年2月12日(水)18:45～20:00

場 所:KOBE Co CREATION CENTER

講 師:西野 真司 氏(神戸市企画調整局 調整課 課長)

伊藤 豪 氏(神戸市企画調整局 調整課 係長)

内 容:スマートシティ担当である神戸市企画調整局 調整課のお二方をお招きし、「都市OSとは何か?」から、神戸市のこれまでの取り組み、都市OSの理想と現実、今後の取り組みについて解説しました。

D. 共催事業

なし

E. 情報発信活動

- メールニュース「COPLIニュース」の発行・配信
2024年3月31日までに、39通のメルマガを発行
発 行 人:地域ICT推進協議会 会長 永吉 一郎
編集作業:地域ICT推進協議会 事務局

F. 事務局運営

- 業務委託
委託先 :株式会社ジャーニージーン
委託期間:2022年6月1日～

2024年度 活動報告

(2024年4月1日～2025年3月31日)

1. 主催イベント

- (1) COPLIセミナー
みんな参加型の循環型社会へ
- (2) COPLIセミナー
アジアにおけるオフショア開発の実態と課題—IT分野のグローバル・サプライチェーン—
- (3) COPLIセミナー
神戸の里地里山の保全再生とIT活用
- (4) COPLIIカンファレンス
未来まちづくり会議 × ポーアイ
- (5) COPLIセミナー
現代日本語最大のバグ — ローマ字
- (6) COPLIセミナー
ナイトタイムエコノミーと街の回遊性について
- (7) COPLIセミナー
神戸市と柏の葉(千葉県柏市)の都市OS・データ連携基盤活用法

2. 常設委員会

- (1) 視察委員会
委員長 福岡 壮治(神戸電子専門学校)
- (2) 交流委員会
委員長 蔵内 恭亮(株式会社RIGADEL)
- (3) 企業支援委員会
委員長 中嶋 諭(ソラド株式会社)
- (4) 学生支援委員会
委員長 岡田 直己(神戸電子専門学校)
- (5) 地域貢献委員会
委員長 佐合 純(iC株式会社)
- (6) スマートシティ推進委員会
委員長 田中 真一(株式会社デンソーソーテン)
- (7) 次世代委員会
委員長 北村 友和(株式会社スクラムサイン)

3. プロジェクト(PJ)

(1) 提言書作成PJ

PJリーダー 山本 裕計(アイクラフト株式会社)

COPLIセミナー
『みんな参加型の循環型社会へ』

(2023年度)交流委員会 委員長 本丸 勝也

1.概要

日 時:2024年5月29日(水)16:35~17:35

場 所:itsu葉

講 師:岩元 美智彦 氏

(株式会社JEPLAN(旧:日本環境設計)取締役 執行役員会長)

参加費:無料

対 象:COPLI会員

2.活動報告



岩元氏の関わる「衣料品やペットボトルのリサイクル事業」について解説しました。

COPLIセミナー
『アジアにおけるオフショア開発の実態と課題 —IT分野のグローバル・サプライチェーン—』

交流委員会 委員長 藤内 恒亮

1.概要

日 時:2024年7月26日(金)18:00~19:30

場 所:神戸電子専門学校 学生会館4階

講 師:税所哲郎 氏 (長崎大学経済学部客員研究員 博士(工学)中央大学)

参加費:無料

2.活動報告



アジア各国のIT産業について解説し、オフショア開発の現状について解説しました。

COPLIセミナー
『神戸の里地里山の保全再生とIT活用』

事務局長 大橋一馬

1.概要

日 時:2024年9月18日(木)18:30~19:30

場 所:KOBE Co CREATION CENTER

講 師:黒田慶子 氏 (神戸市 副市長)

参加費:無料

2.活動報告



クラウドサービスを通じた森林資源の活用システム「MORI TAGシステム」を含め、神戸の里山の資源把握と循環的利用の再開に向けて、ITの活用可能性とその展望を解説しました。

COPLIセミナー 『未来まちづくり会議 × ポーアイ』

地域貢献委員会 委員長 佐合 純
視察委員会 委員長 福岡 壮治
スマートシティ推進委員会 委員長 田中 真一

1.概要

日 時:2024年10月25日(金)18:30～20:30

場 所:ジーベックホール

パネリスト:田中真一(株式会社デンソーテンイノベーション創出センター)

福岡 壮治(神戸電子専門学校 校長)

岡田 直己(神戸電子専門学校 情報処理・Webエンジニア学科)

西野真司(神戸市企画調整局調整課課長 スマートシティ担当)

平賀典生(富士通Japan株式会社)

檜崎 英理(株式会社AKIND クリエイティブコーディネーター)

参加費:無料

2.活動報告



海外の先進事例や動向を紹介し、ポートアイランドの未来を市民の自発的な行動によって切り拓くための具体的なアクションを議論しました。

COPLIセミナー
『現代日本語最大のバグ — ローマ字』

交流委員会 委員長 藪内 恭亮

1.概要

日 時:2024年12月5日(木)17:00~17:45

場 所:ニューラフレア

講 師:松田謙次郎 氏(神戸松蔭女子学院大学 文学部英語学科 教授)

対 象:COPLI会員

参加費:無料

2.活動報告



AIとの関わりも含め、我々が知らないローマ字の世界について、お話をいただきます。

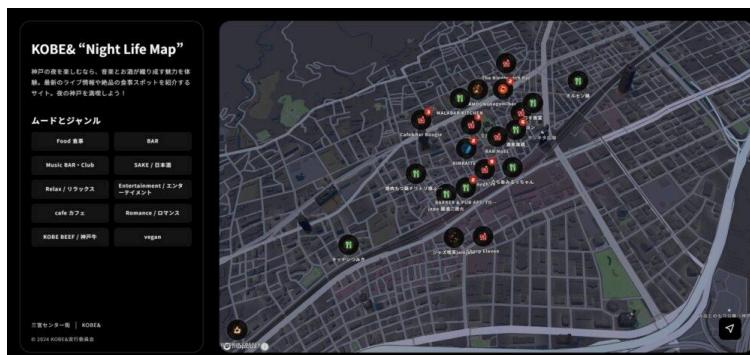
COPLIセミナー 『ナイトタイムエコノミーと街の回遊性について』

視察委員会 委員長 福岡 壮治
スマートシティ推進委員会 委員長 田中 真一

1.概要

日 時:2024年12月5日(木)17:45~18:05
場 所:ニューラフレア
講 師:視察委員会、スマートシティ推進委員会
対 象:COPLI会員
参加費:無料

2.活動報告



神戸で取り組むナイトタイムエコノミーについて解説しました。

COPLIセミナー
『神戸市と柏の葉(千葉県柏市)の都市OS・データ連携基盤活用法』

交流委員会 委員長 藪内 恭亮

1. 概要

日 時:2025年2月12日(水)18:45~20:00

場 所:KOBE Co CREATION CENTER

講 師:西野 真司 氏(神戸市企画調整局 調整課 課長)

伊藤 豪 氏(神戸市企画調整局 調整課 係長)

参加費:無料

2. 活動報告



スマートシティ担当である神戸市企画調整局 調整課のお二方をお招きし、「都市OSとは何か?」から、神戸市のこれまでの取り組み、都市OSの理想と現実、今後の取り組みについて解説しました。

委員会・プロジェクト活動報告

(2024年4月1日～2025年3月31日)

2. 常設委員会

(1) 視察委員会

委員長 福岡 壮治(神戸電子専門学校 校長)

| | |
|------|--|
| 活動目的 | COPLIのビジョン延長線上に位置する先進地域や集約イベントの視察を計画し、会員に提供する。 |
| メンバー | ・委員長 福岡 壮治(神戸電子専門学校) ・岡田 直己(神戸電子専門学校) |
| 活動実績 | <ul style="list-style-type: none">・SXSW集中講義シリーズ全10回 委員会:福岡／岡田 受講 SXSW視察に向けても考察 (VISIONGRAPH) 世界的なトレンドをベンチマークし、視察委員会の方向性を固める。・Smart City Expo2024 ツアー募集 24/11/5～11/7 応募者無しにつき実施できず。・ポーアイ街歩き【24/10/11・10/24】 ナビゲーター:橋田 之宏(港島自治連合協議会 副会長) ※学生5名参加 「未来まちづくり会議×ポーアイ」の併設イベント。ポーアイの現状を調査。・COPLI スマートシティセミナー「未来まちづくり会議 × ポーアイ」実施【 24/10/25 金】 ジーべックホール 田中 真一(スマートシティ推進委員会)・佐合 純(地域貢献委員会)と連携 実施。 パネルディスカッション ・西野 真司(神戸市企画調整局調整課課長 スマートシティ担当) ・平賀 典生(富士通Japan株式会社 マネージャー) ・檜崎 英理(株式会社AKIND ブランドマネージャー) ・佐合 純(iC株式会社 代表取締役)にて実施。 |



地域ICT推進協議会 主催

未来まちづくり会議 × ポーアイ

日時:2024年10月25日(金)18:30~20:30
会場:ジーベックホール(神戸市中央区港島中町7-2-1)
参加:無料

- ・078 Kobe トークセッション「姉妹都市バルセロナから学ぶスマートシティのあり方」【25/1/11 (土) 14:30~15:30】ザ ロイヤルパーク キャンパス神戸三宮

078 KOBE
EXPORT 2025



(2) 交流委員会

委員長 藤内 恭亮(株式会社RIGADEL 代表取締役)

| | |
|------|--|
| 活動目的 | 会員同士や他団体との交流機会を創出、セミナーおよび講演会を開催する |
| メンバー | <ul style="list-style-type: none">委員長 藤内 恭亮(株式会社RIGADEL)岩崎 雅也(株式会社ハック)奥村 紀之(武庫川女子大学)加納 勇樹(株式会社アルファミクス)佐合 純(iC株式会社)水沼 千枝(日本女子大学)※指名五十音順 |
| 活動実績 | <p>◆定期交流会およびセミナーの開催</p> <ul style="list-style-type: none">・アジアにおけるオフショア開発の実態と課題—IT 分野のグローバル・サプライチェーン— (2024年7月)・神戸市と柏の葉(千葉県柏市)の都市OS・データ連携基盤活用法(2025年2月)  |

| | |
|-----|--|
| |  <p>◆会員企業様へのご訪問 ・株式会社アルファミクス様(2024年11月)</p> |
| まとめ | <p>他委員会等を含めて、2ヶ月に1回程度のペースでイベントを実施できたことは良かった。一方で、これまで以上にCOPLIの活動を活発化させるための会員企業様への意見聴取のためのご訪問は、連絡不通などもあり、なかなか進まなかつた。</p> <p>次年度では、どのようなイベントであれば参加意欲が高くなるかヒアリングするためにも、企業訪問の頻度を上げたい。</p> |

(3)企業支援委員会

委員長 中嶋 諭(ソラド株式会社 代表取締役)

| | |
|------|--|
| 活動目的 | 会員の多数を占める企業会員への支援を実施し、会員メリットを提供する。 |
| メンバー | <ul style="list-style-type: none">委員長 中嶋 諭(ソラド株式会社)土山 俊廣(アイクラフト株式会社)土肥 豊和(株式会社ワイドソフトデザイン)浜崎 修二(有限会社パウゼ)藪内 恭亮(株式会社RIGADEL) |
| 活動実績 | <ul style="list-style-type: none">・COPLI神戸地域IT企業ツアー 日時:2024年9月27日(金) / 30日(月) 場所:参加各企業様内 内容:学生支援委員会との連携企画。 参加企業様の募集について協力⇒5社が参加。<ul style="list-style-type: none">・アイクラフト株式会社・株式会社オプティム・株式会社スクラムサイン・ソラド株式会社・株式会社ワイドソフトデザイン・COPLIホームページ改修 期間:通年 内容:企業会員様の相互交流のきっかけとなるよう機能拡充を計画。 今年度はプラットフォームをより機能拡充しやすいものへと変更。 |

地域ICT推進協議会

COPLIについて イベント 参加登録 会員登録

ICTで地域の未来を創る

・その他の活動実績

| 委員会名 | 開催日 | 開催場所 |
|---------|---------------|------------|
| 第1回委員会 | 2024/6/10(月) | ワイドソフトデザイン |
| 第2回委員会 | 2024/7/16(火) | |
| 第3回委員会 | 2024/8/8(木) | |
| 第4回委員会 | 2024/9/9(月) | |
| 第5回委員会 | 2024/10/15(火) | |
| 第6回委員会 | 2024/11/12(火) | |
| 第7回委員会 | 2024/12/3(火) | |
| 第8回委員会 | 2025/1/14(火) | |
| 第9回委員会 | 2025/2/10(月) | |
| 第10回委員会 | 2025/3/4(月) | |
| 第11回委員会 | 2025/4/14(月) | |
| 第12回委員会 | 2025/5/12(月) | |

| | |
|-----|---|
| まとめ | ホームページ改修が活動の中心となってしまい、2023年度のような他の活動が十分に行えなかつたことは反省点。一方で2023年度にやり残したホームページ改修の基礎部分が完成したため、今後は機能拡充を進め、企業会員様の相互交流のきっかけとなるような仕組み作りを実現したい。 |
|-----|---|

(4) 学生支援委員会

委員長 岡田 直己(神戸電子専門学校 教育第1部 IT分野 サブリーダー)

| | |
|------|---|
| 活動目的 | インターンシップや就活の支援、会員企業とのマッチング、社会活動への参加支援 |
| メンバー | 委員長 岡田 直己(神戸電子専門学校) |
| 活動実績 | <p>・姫路飾西高校 (STEAMキャンプ@神戸):高等学校向け探求学習支援【24/8/22～8/23】</p> <p>8/22(木)ソラド株式会社様…組み込みシステム体験授業・OBによるIT業界紹介</p> <p>神戸電子専門学校…建築・デザイン・AI体験授業</p> <p>株式会社神戸デジタル・ラボ…アイデアソン</p> <p>兵庫ベンダ工業株式会社…映像制作授業／デザイナー講演</p> <p>8/23(金)神戸大学 V.School 海洋水産技術研究所 訪問</p>  <p>・企業ツアーオープンカンパニー実施【24/9/27 金～24/9/30 月】</p> <p>申し込み学生数:40名(9/27金・9/30 月両方参加あり)</p> <p>※参加校:兵庫県立大学・神戸松蔭女子大学・神戸女学院大学・関西国際大学</p> <p>神戸電子専門学校(大学院1年～大学3年／専門1年)</p> <p>参加企業様:アイクラフト株式会社・株式会社オプティム・株式会社スクラムサイン・ソラド株式会社・株式会社ワイドソフトデザイン</p> <p>※開場提供:株式会社神戸デジタル・ラボ 様</p> |



(ランチブレイクの様子)他校の学生同士で就活の情報交換

- ・インターンシップ紹介
- ・ドロカツ(ドローンプログラミング大会)後援
- HDL合同会社様 運営・主催

| | |
|-----|---|
| まとめ | <ul style="list-style-type: none">・労働人口減少に伴い、学生(若年層)との接触を強めることが重要 特にIT業界は、学生が就業後の生活のイメージがし難い。 成長産業にとって、若い働き手の確保は重要課題。・探求学習、情報(プログラミング必修化)とシナジーの構築が重要 大学入試共通テストにおいても、情報 I が必修化。 大学受験からの逆算のみで、「若者のIT離れ」を防ぐことが重要。 |
|-----|---|

(5) 地域貢献委員会
委員長 佐合 純(iC株式会社 代表取締役)

| | |
|------|---|
| 活動目的 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動への協力や地域貢献 ・自治体と連携し、地域課題解決 |
| メンバー | <ul style="list-style-type: none"> ・委員長 佐合 純(iC株式会社) ・岩崎 雅也(株式会社ハック) ・奥村 紀之(神戸松蔭女子学院大学) ・戸田 克己(株式会社ドアズ) ・飛田 裕(株式会社ワイドソフトデザイン) ・南畠 淳史(関西国際大学) |
| 活動実績 | <p>PCシェアリングプロジェクト「Baton」の活動開始 地域のリソースを循環させながら、教育やIT人材育成に寄与する「共創型社会貢献モデル」として、動き出しました。</p> <p>◎情報拡散</p> <ul style="list-style-type: none"> ・COPLIのメルマガ配信(PC提供元) ・ポストカードを作成し、COPLI関係なく出会った経営者への声掛け(PC提供元) ・大吉財団と全面的に連携し、大吉財団経由での告知(PC提供先) ・知り合いのNPO団体への声掛け(PC提供先) <p>◎寄付PC</p> <ul style="list-style-type: none"> ・COPLI会員:神戸ジャーナル様(2台)、夢工房様(4台)、弊社(1台) ・COPLI会員外:1台 <p>◎譲渡先</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まずはモニター案件として2団体に合計4台のPCを寄付しました。 → こども編集部(垂水)、ロボットクラブ(六甲) <p>◎今後の予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・RICコミュニティライブラリーに1台提供予定 <p>◎課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報発信:Webサイトリニューアル中だったこともあり、どこでも告知していない。来期はWeb掲載も含め、寄付元・寄付先団体をもっと広く集めたい。 ・運営体制:手探り&知り合いベースで動いているので個人的な動きになっている合同委員会で皆さんがあなたがたくさんアドバイス下さるので、来期はさらに甘えて、実際の動きに巻き込みたい。 |

Baton

未来の学びをつなぐ『Baton』プロジェクト



会社・個人の不要になったパソコンで子どもたちの未来を応援する取り組みです。
経済的な理由で十分な学びの機会を得られない子どもたちもいます。
しかし、パソコンを手にし、ICTスキルを習得することで、未来を切り拓く可能性を
拓むことができます。それはまさに未来の世代へとつながる“バトン”です。

皆さまの温かいご支援を心よりお待ちしております。

運営団体

地域ICT推進協議会は、産官学民連携によるコンソーシアムです。
交流を通じた地域経済の活性化、また多彩な活動を通じた地域
及び、そこに住む人たちへの貢献を目指しています。

プロジェクトの目的

子どもたちがICTを活用した学習や創造的な活動を安定して行える環境を整える。地域企業にとっては、CSR活動への貢献とブランド価値の向上につながる。地域団体にとっては活動の活性化を促す。

パソコン提供のメリット

- ✓ 廉価予定のパソコンを社会貢献に活用することで、環境保護にも貢献。
- ✓ 提供いただいたパソコンには、貴社のロゴを設定し、子どもたちが使用するたびに貴社のブランドが印象づけられます。
- ✓ Webサイトや活動レポートにて、貴社のご支援を広くアピール。

パソコンのスペックについて

- ・CPU:Core i3以上
- ・メモリ:4GB以上
- ・ストレージ:128GB以上(HDDまたはSSD)
- ・ディスプレイサイズ:不問
- ・OS:不問
- ・年数:不問
- ・付属品:電源アダプター、マウス、キーボード(可能であれば)

※パソコンのデータ消去は、当団体で責任を持って行います。

お申し込みについて

お申し込みフォームより必要事項をご入力下さい。
内容を確認後、パソコンの受け取り方法等詳細については事務局より個別にご連絡させて頂きます。

<https://form.run/@COPLI-BATON>

お問い合わせ先

ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。
担当窓口:地域ICT推進協議会(COPLI) 地域貢献委員会
担当者名:佐合 純(iC株式会社)
メールアドレス:jun@ic-inc.world





↑このようなポストカードを作成します。配布協力いただける方は佐合まで。




↑ご提供頂いたPCにはBatonロゴと各企業様のロゴを表に貼ります
裏面には管理番号のシールを貼り、どの団体にどのPCを提供したか管理
しています。



↑こども編集部では「譲渡式」を開催してくださいました！

(6)スマートシティ推進委員会

委員長 田中 真一(株式会社デンソーエンジニアリングイノベーション創出センター
プロジェクトリーダー 兼 Maas推進室)

| | |
|------|---|
| 活動目的 | 神戸市街エリアの来街者、観光客の滞在時間を延ばすこと、及び地元に根付く店舗や商業施設における消費活性化の課題に対し、ICTサービスにより市民・来街者がいきいきとお得に回遊と消費やイベントを楽しめる街づくりを推進する。(神戸スマートシティ推進コンソーシアムと連携) |
| メンバー | <ul style="list-style-type: none"> ・委員長 田中 真一(株式会社デンソーエンジニアリングイノベーション創出センター プロジェクトリーダー 兼 Maas推進室) ・大前和正 ・田中克典(@tanaka) ・中田洋介(日本電気株式会社) ・藤井信忠(神戸大学) ・横山哲也(CiPPo株式会社) |
| 活動実績 | <p>回遊消費創出アプリ:Be Kobe Fun ! の社会実装推進 インストール者数:11000人(DAU100-200人) 連携店舗約130店舗、映えスポット(神戸大協力)、耳より情報(神戸ジャーナル、神戸新聞協力)、イベント情報(デンソーエンジニアリング)を構えている。 ※COPLIメンバーを介した店舗連携やサービス連携を進めた。 情報を見て頂けた方のクーポン取得やスポットチェックイン率:50% 情報閲覧率実績25%(50%は達成したかった)</p> <p>自動車での来街者に対するアプローチを検討。駐車場や二次交通との連携も含めて関係者と協議を進めた結果、2025年度国交省共創実証事業への応募・採択に繋がった。</p> <p>Smart City EXPO World Congressに合わせてポーランドを舞台としたセミナー(未来まちづくり会議×ポーランドatジーベックホール)を開催、委員より関係者声がけし、講演・パネルセッション実施。</p> <p>KOBEスマートシティ推進コンソーシアムでの活動共有を継続実施。</p> |
| まとめ | 店舗も嬉しいという声が多く、お金を払ってもいいという声も頂けた。 活性化サービスや大型イベントからお声がけ頂くことが多く、連携が拡がった1年であった。 Jump upとはいかなかったが、そういった拡がりは実現できたと考える。 Smart City EXPO World Congressは24年度参加できず。25年度は全国での良い取組みを調査、謙虚に学び神戸の事情に合わせる探索を行う。 |

(7) 次世代委員会

委員長 北村 友和(株式会社スクラムサイン 代表取締役)

| | |
|------|--|
| 活動目的 | 若い世代が協議会活動に参加しやすい土壌を作る。 |
| メンバー | <ul style="list-style-type: none">委員長 北村 友和(株式会社スクラムサイン)住吉 哲斎(エンジニアコミュニティ 三宮.dev)藪内 恭亮(株式会社RIGADEL)廣田 邦俊(Ai3合同会社)岩崎 雅也(株式会社ハック)井手 翔陽(合同会社ZEN)梅井 良太(個人開発者) |
| 活動実績 | <p>2024/06/05 定例ランチミーティング 2024/07/03 定例ランチミーティング 2024/08/07 定例ランチミーティング 2024/09/04 定例ランチミーティング 2024/10/02 定例ランチミーティング 2024/11/06 第一回ランチ交流会 2025/01/08 第二回ランチ交流会 2025/03/05 定例ランチミーティング 2025/04/02 定例ランチミーティング</p>  <p>ランチ交流会の様子</p> |
| まとめ | 本年度につきましてはCOPLIの若手メンバーが定期的に交流する場をつくることを主眼において活動しました。合計二回、ランチ交流会を実施し広くCOPLI会員に呼びかけて交流の場をつくりました。 |

3. プロジェクト(PJ)

(1) 提言書作成プロジェクト

PJリーダー 山本 裕計(アイクラフト株式会社 取締役)

報告なし

2024年度 収支決算報告書

(2024年4月1日～2025年3月31日)

収入の部

(単位:円)

| 項目 | 2023年度 決算額 | 2024年度 予算額 | 2024年度 決算額 | 前年度決算比 (増減) | 達成率 | 備考 |
|----------------------------------|---------------|---------------|---------------|----------------|-------|----|
| 会員会費収入 | 2,930,000 | 3,000,000 | 2,860,000 | (-70,000) | 95.3% | |
| 交流会等参加費ほか雑収入 (総会・セミナー・情報交流会等) | 18,000 | 0 | 0 | (-18,000) | — | |
| 委員会・プロジェクト事業収入 | 226,500 | 0 | 0 | (-226,500) | — | |
| 預金利息 | 38 | 0 | 2422 | (+2,384) | — | |
| 収入合計 | 3,174,538 | 3,000,000 | 2,862,422 | (-312,116) | 95.4% | |
| 前年度繰越金 | 3,618,703 | 3,913,080 | 3,913,080 | (+294,377) | | |
| 合計 | 6,793,241 | 6,913,080 | 6,775,502 | | | |

支出の部

(単位:円)

| 項目 | 2023年度 決算額 | 2024年度 予算額 | 2024年度 決算額 | 前年度決算比 (増減) | 消化率 | 備考 |
|------------------|---------------|---------------|---------------|----------------|-------|----|
| 常設委員会事業費 | 381,640 | 1,400,000 | 225,550 | (-156,090) | 16.1% | |
| 視察 | 183,990 | — | — | | | |
| 交流 | — | 81,200 | — | | | |
| 企業支援 | 87,635 | — | — | | | |
| 学生支援 | — | 34,020 | — | | | |
| 地域貢献 | 103,950 | — | — | | | |
| スマートシティ推進 | — | 110,330 | — | | | |
| 次世代 | 6,065 | — | — | | | |
| プロジェクト等事業費 | 49,830 | 200,000 | 0 | (-49,830) | 0.0% | |
| スマートシティ2.0映像都市計画 | 49,830 | — | — | | | |
| 提言書作成 | — | — | — | | | |
| 勉強会費 | 0 | 100,000 | 0 | ±0 | 0.0% | |
| その他 | — | — | — | | | |
| 広告宣伝費 | 11,330 | 200,000 | 0 | (-11,330) | 0.0% | |
| 広報費 | 11,330 | — | — | | | |
| ホームページリニューアル | — | — | — | | | |
| 年次総会等開催経費 | 749,975 | 600,000 | 468,811 | (-281,164) | 78.1% | |
| 年次総会 | 467,975 | — | 129,813 | | | |
| 交流会 | 282,000 | — | 338,998 | | | |
| 協議会運営経費 ほか | 1,687,386 | 1,796,800 | 1,685,961 | (-1,425) | 93.8% | |
| 事務局業務委託費 | 1,584,000 | 1,584,000 | 1,584,000 | — | | |
| 幹事会会場代 | 5,775 | 52,800 | — | | | |
| サーバー等 設備維持費 | 75,059 | 100,000 | 95,526 | — | | |
| 消耗品費 | 2,480 | 30,000 | — | | | |
| 雑費 | 20,072 | 30,000 | 6,435 | — | | |
| 支出合計 | 2,880,161 | 4,296,800 | 2,380,322 | (-499,839) | 55.4% | |
| 次年度繰越金 | 3,913,080 | 2,616,280 | 4,395,180 | (+482,100) | | |
| 合計 | 6,793,241 | 6,913,080 | 6,775,502 | | | |

令和6年度 監査報告書

令和6年度(令和6年4月1日～令和7年3月31日)における業務執行状況及び財政状況の監査の結果、法令及び規約に照らし適正に執行されていることを報告します。

令和7年5月25日

地域 ICT 推進協議会 監事

有限会社ビデオクラフト 原山 和繁

大前 和正

地域ICT推進協議会(COPLI) 役員等一覧 (案)

(順不同・敬称略)

会長 藤井 信忠 (神戸大学 DX・情報統括本部 情報基盤センター 教授)

副会長 中嶋 諭 (ソラド株式会社 代表取締役)
岡田 直己 (神戸電子専門学校 教育第1部 IT分野 リーダー)

監事 原山 和繁 (有限会社ビデオクラフト 代表取締役)
大前 和正

幹事 福岡 壮治 (神戸電子専門学校 校長)
西野 真司 (神戸市企画調整局調整課 課長(スマートシティ担当))
奥村 紀之 (武庫川女子大学 社会情報学部 社会情報学科 准教授)
土肥 豊和 (株式会社ワイドソフトデザイン 代表取締役)
岩崎 雅也 (株式会社ハック 取締役)
佐合 純 (iC株式会社 代表取締役)
田中 真一 (株式会社デンソーソリューションズイノベーション創出センター
プロジェクトリーダー 兼 Maas推進室)
玉置 慎一 (株式会社神戸デジタル・ラボ 代表取締役)
藪内 恭亮 (株式会社RIGADEL 代表取締役)
山崎 祐太 (株式会社Digeon 代表取締役)

事務局長 大橋 一馬 (株式会社ジャーニージーン 代表取締役)

顧問 力宗 幸男 (兵庫県立大学名誉教授、株式会社ムーブ 技術顧問)
永吉 一郎 (株式会社神戸デジタル・ラボ ファウンダー/シニアアドバイザー)

2025年度 事業計画(案)

1. 基本方針

本協議会は、ICT(情報通信技術)に関わる民・学・産と行政によるコンソーシアムであり、主に神戸を中心とする兵庫県域において活動し、そこでの交流を通じたICTによる地域経済の活性化と、多彩な活動を通した地域や市民への貢献という2つを「基本理念」に掲げている。

この2つの基本理念を実現するため、本協議会では以下に示す4つの「行動指針」を定め、最新の技術動向や地域連携に関するセミナー・イベント等の開催、企業同士あるいは企業と人材を繋ぐマッチング機会の創出、メールマガジン等による有益な情報や会員相互の情報発信などに取り組んできた。

【地域ICT推進協議会 4つの行動指針】

- ①技術向上:会員の技術力の研鑽に努めるとともに、地域に根ざした産学連携を活発にし、ICTを活用した高度な製品・サービスの創出に寄与する。
- ②地域貢献:地域の安心・安全な情報化社会の実現に寄与するとともに、ICTを利活用して地域経済の活性化に取り組む。
- ③人材育成:次世代を担う地域のICT人材の育成に寄与する。
- ④交流・融合:会員相互の交流を通じ、各会員の利益向上に努める。

本協議会が当初から設定した「ICTの普及とその活用」という目標については、インターネット社会の実現、スマートフォンの普及などにより、ICTが市民生活に欠かせない社会基盤となり成熟してきていることには論を俟たない。あらゆる分野におけるデジタル・トランスフォーメーション(Digital Transformation, DX)が進みつつある現在、DXを基盤としながらもその先にあるグリーン・トランスフォーメーション(Green Transformation, GX)やヒューマン・トランスフォーメーション(Human Transformation, HX)など、これまでのICTだけに留まらず、その先にある気候変動やカーボンニュートラルのような社会的な価値、個のケアや自己実現などの個人の価値についても積極的に取り組むべき状況になりつつある。同時に、それらに伴う急速な社会変化が、地域経済、教育、市民生活それぞれに新たな課題も惹起しつつある。

これらの状況を踏まえて新たな運営体制を2020年より発足した。試行錯誤を繰り返しながら活動を継続し、会員数を維持しながら、同年より本格化した新型コロナウィルス禍を耐え抜いたことは同運営体制の成果であると考えられる。またICTを活用した都市生活のデザインとして「まちづくり」をテーマに取り入れたことで、地元神戸のスマートシティ構想にも関与しつつ、地域の情報化にも具体的に寄与できることも成果として挙げられる(活動の進化)。また、地域学生と会員企業との交流・インターンシップ、若手会員の交流の場など、従来からの活動の深化にも取り組んできた。

新体制移行の目的は、幹事会を縮小し「小さな政府」ともいるべき体制を実現することで意思決定の迅速化を図ったことであった。その狙いは達成できたものと考えられるが、同時に本協議会への関係人口の減少を招き、全体として活性度の低下を招いたという懸念がある。そこで、新たな運営体制を構築することで本協議会の再活性化を目指し、以下を活動の基本方針とする。

- ・各委員会を委員長・副委員長体制とし、幹事会への参画人数を増加し、より活発な活動を目指す。
- ・運営体制や組織の在り方を常に検討し、よりライブ感やスピード感のある活動を目指す。また会員が参画しやすい組織作りを目指す。
- ・高等教育機関や地方自治体、近隣の他団体とも連携を深め、より地域に根差した活動を行う。

2. 活動内容

基本方針に掲げた内容を実現するため、組織体制を一部変更し活動を行う。「委員会」「プロジェクト」「勉強会」という枠組みで、会員相互の繋がりやすさや活動への参画のしやすさを向上させる。

(1) 委員会

常設。当協議会運営の骨格となる組織と位置付け、その長は当協議会の役員が務める。

(各委員会の担当活動については組織図を参照)

| 委員会名 | 活動目的 |
|--------------|--|
| 視察・交流委員会 | 視察やセミナー等を通じて学びを得るだけでなく、これまでオンライン中心だった活動をリアルやハイブリッドなものへと回帰させ、会員相互の交流を活性化させる。 |
| 企業・学生支援委員会 | 会員の多数を占める企業会員への支援を実施し、会員メリットを提供する。企業会員に次いで多い学校関係会員およびそこに在籍する学生への支援を実施し、会員メリットを提供するとともに、若者の地域定着を促進する。 |
| 地域貢献委員会 | 当協議会の行動方針のひとつである「地域貢献」を実現する。また昨年度までの活動成果である「地域の情報化」についても継続して取り組む。 |
| スマートシティ推進委員会 | 昨年度までの活動成果のひとつ「スマートシティ関連活動への関与」について今年度も継続して取り組み、会員が当協議会を通じて地域のスマートシティ化に寄与できる環境を構築する。 |
| 次世代委員会 | 当協議会の継続的な発展の鍵を握る若い世代の活躍。若い世代が協議会活動に参加しやすい土壤を作る。 |

(2) プロジェクト

具体的かつ単一な目的を達成するために作られ、目的を達成すれば基本的に解散となる組織。プロジェクトは会員からの申請によりいつでも立ち上げることができる。

(3) 勉強会

特定の技術や知識を会員同士が情報交換しながら学ぶ会。プロジェクトとは異なり具体的な目標設定は必要なく、会員の技術研鑽や情報交換、交流などが主な目的となる。
プロジェクト同様に会員からの申請によりいつでも立ち上げることができる。

(4) 事務体制

基本方針で掲げるライブ感やスピード感を事務体制が中心となって推し進めていくために、昨年同様、事務体制としては事務局長と事務局業務を一体化させた体制とし、基本方針の実現を目指す。

3. その他

(1) 総会

年度初め(4~5月頃)に開催し、全会員出席のもと、協議会運営に関わる総合的な意思決定を行う。

(2) 幹事会

月に1回程度の頻度で、役員およびプロジェクトや勉強会のリーダーが集まり、協議会運営に関わる詳細な意思決定を行う。

(3) 広報活動

マスコミへの情報提供やメルマガによる情報発信など、当協議会活動のPRを行う。

(4) 他団体との連携

関西域で活動する他団体や教育機関、行政機関との連携や事業協力に努める。

(5) 会員数の拡大

協議会活動をより活性化させるため、会員数の拡大に努める。

2025年度 事業体制

| | |
|------|--------------------------------|
| 会長 | 藤井 信忠 (神戸大学) |
| 副会長 | 中嶋 諭 (ソラド) 岡田 直己 (神戸電子専門学校) |
| 事務局長 | 大橋 一馬 (ジャーニージーン) |

| | |
|----|-----------------------------------|
| 顧問 | 力宗 幸男 (個人会員) 永吉 一郎 (神戸デジタル・ラボ) |
| 監事 | 原山 和繁 (ビデオクラフト) 大前 和正 (個人会員) |

【委員会】

常設。COPLIの基本活動を担う骨格組織。

【プロジェクト】

委員会とは別に単一の目的のためだけに作られる組織。目的を達成すれば解散。

【勉強会】

特定の技術や知識を会員同士が情報交換しながら学ぶ会。解散時期は任意。

視察・交流委員会

国内外への視察イベント開催
会員同士や他団体との交流機会創出
セミナーや講演会の開催

福岡 壮治 (神戸電子専門学校)
西野 真司 (神戸市企画調整局)

企業・学生支援委員会

ビジネスマッチングや案件紹介
合同社員研修等の教育支援。
インターンシップや就活の支援
会員企業とのマッチング
社会活動への参加支援

奥村 紀之 (武庫川女子大学)
土肥 豊和 (ワイドソフトデザイン)

地域貢献委員会

地域活動への協力や地域貢献
自治体と連携した地域課題解決

岩崎 雅也 (ハック)
佐合 純 (iC)

スマートシティ推進委員会

地域のスマートシティ化推進
同分野における他団体や自治体との連携

田中 真一 (デンソーテン)
玉置 慎一 (神戸デジタル・ラボ)

次世代委員会

若手会員による若手会員のための活動 (交流会やセミナー等)

薮内 恒亮 (RIGADEL)
山崎 祐太 (Digeon)

2025年度 委員会・プロジェクト活動計画(案)

1. 常設委員会

(1) 観察・交流委員会

委員長 福岡 壮治(神戸電子専門学校 校長)

副委員長 西野 真司 (神戸市企画調整局調整課 課長(スマートシティ担当))

| | |
|------|---|
| 活動目的 | COPLIのビジョン延長線上に位置する先進地域や集約イベントの観察を計画し、会員に提供する。また会員同士や他団体との交流機会を創出する。有識者によるセミナーの開催を企画し、社会変化のトレンドを会員に提供する。 |
| 活動計画 | <p>COPLIの中期テーマとなっている「スマートシティ」にまつわる情報収集と交流を行う。</p> <p>(1)スマートシティ推進委員会と連携し、神戸とスマートシティを題材としたセミナーを開催する。</p> <p>(2)078(未来都市構想イベント)実行委員会・KOBEスマートシティ推進コンソーシアム、Sónar Kobe(エクスペリメンタル・ミュージックフェスティバル)実行委員会等と対話し、相互にスマートシティに纏わる情報交換、連携を目指し、共創の輪を広げる。</p> <p>(3)世界の先進地域・集約イベントの観察を企画する。 SXSW(テキサス州オースティン)・Smart City Expo World Congress 2025(スペイン・バルセロナ市)他、世界各国、全国を対象とし、事前セミナーも企画する。</p> <p>(4)COPLI会員企業事業紹介・定期交流を企画する。</p> <p>(5)有識者によるセミナー・講演会を2～3回／年(不定期)で開催する。</p> <p>※事業紹介をする企業や、セミナー講師候補等、自薦他薦問わず、会員皆様からのリクエストを募集致します。</p> |

(2)企業・学生支援委員会

委員長 奥村 紀之（武庫川女子大学 社会情報学部 社会情報学科 准教授）

副委員長 土肥 豊和（株式会社ワイドソフトデザイン 代表取締役）

| | |
|------|--|
| 活動目的 | 企業会員の活動支援、各種学校機関とのマッチング（技術移転の促進）、就職活動・採用活動支援など、企業・学校機関がそれぞれに協調して取り組むことができる活動を幅広くサポートしていくことを主たる目的とする。企業間マッチング、学校機関マッチングなど企業と学校機関のマッチングに限定せず、様々なシナジー効果を生み出す基盤としての活動を進めていく。 |
| 活動計画 | <ul style="list-style-type: none">各企業の得意分野の共有 COPLIのWebサイト更新に伴い、各企業のサービス、得意分野が少しづつ記載されてきている。こちらを充実させ、企業間、各種学校間での各社の得意分野の共有を促進し、新たなビジネスを創発する機会を提供したい。キーワードマッチングによる企業の連携の他、各企業のWebサイトを階層的に分析しクラスタリングを行うなど、トップダウン的な視点での共同・協調を生み出す可能性を探りたい。各学校機関の取り組み、技術移転の促進 COPLIに参画している学校機関は特別会員枠として無料で様々なメリットを享受している。一方で、各種学校機関からの発信、ビジネス展開などは進んでおらず、ビジネスチャンスを逃している可能性もある。各種学校機関で研究開発中の技術の発信などをWebサイトの更新に合わせて積極的に進めると共に、产学連携による取り組みの活性化を進めたい。学生の就職支援 IT業界では、東京、大阪への就職希望が多く、地元志向の学生は少ない傾向にある。そういう学生に対し、地元企業とのマッチングによるインターンシップの実施や就職活動の支援などを進め、神戸を中心に学生を育成し、神戸を活性化する社会人として輩出できる枠組みを検討していく。探究学習（高等学校）と地元大学への進学、地元企業への就職 2022年度から総合的な探究学習が高等学校で始まっているが、具体的に何をして良いのかが明確でなく、現場に一任されているという状況が続いている。そこで、兵庫県下の高等学校と連携し、探究学習の一部を会員企業、会員学校機関との共同の取り組みとして展開し、将来的に地元の大学、地元の企業への進路を意識させるきっかけ作りとなるような取り組みを進めていきたい。 |

(3) 地域貢献委員会

委員長 岩崎 雅也(株式会社ハック 取締役)

副委員長 佐合 純(iC株式会社 代表取締役)

| | |
|------|--|
| 活動目的 | ・地域活動への協力や地域貢献 ・自治体と連携し、地域課題解決 |
| 活動計画 | <p>コミュニティ・サポートセンター神戸と合同でプログラムを開発(新規) ↳ 地域活動を考えている利用者にCOPLIを通して協力 例) 地域福祉センターで親子向けイベントを開きたい → 教育事業の会員に打診 例) 学生と高齢者で地域課題について対話・共創したい → 学生企業支援委員会に打診</p> <p>BATONプロジェクト PCシェアリングサービス(継続) ↳ 会員企業から不要なPCを回収して地域活動への提供</p> <p>神戸市地域活性課×COPLI-自治会会計システム導入(継続) ↳ 会計システム導入に際し、課題解決の座談会を実施 ↳ 課題解決に向けてのサポート</p> |

(5)スマートシティ推進委員会

委員長 田中 真一(株式会社デンソーテン

イノベーション創出センター プロジェクトリーダー 兼 Maas推進室)

副委員長 玉置 慎一 (株式会社神戸デジタル・ラボ 代表取締役)

| | |
|------|---|
| 活動目的 | まちなかの移動・消費活性化をICT技術・データ連携で創出し、持続可能なサービスを目指しながら、地域IT企業や地域ステークホルダの育成・事業創出を目指す。 |
| 活動計画 | <ul style="list-style-type: none">・継続中のBe Kobe Fun ! をベースに、デジタルマップを充実化、車での来街者に対して駐車場・二次交通を連携し、社会実装を目指す。・事業化が難しい領域にあって、全国での手本となる取組みを調査、謙虚に学び、神戸の事情にあった形に落とし込む研究を行う。・神戸スマートシティ推進コンソーシアムの各活動を共有し、COPLI会員との連携を強化する。 |

(7)次世代委員会

委員長 藪内 恒亮 (株式会社RIGADEL 代表取締役)

副委員長 山崎 祐太 (株式会社Digeon 代表取締役)

| | |
|------|---|
| 活動目的 | 会員企業の若手メンバーがCOPLIの活動を通じて、意欲や知見の向上を図れる場を提供する。 |
| 活動計画 | <ul style="list-style-type: none">・イベント開催 若手メンバーの交流促進を図るイベントを実施予定。・ココデジ 昨年度も実施した神戸商工会議所様との共催イベントであるココデジを継続実施予定。 ココデジとは、中小企業のIT導入促進に向けた現地訪問型アイデアソン。 神戸市内のIT企業への発注を見据えつつ、若手の知見向上機会を創出するイベントです。・勉強会 IT企業に所属する様々な職域の若手にとって重要な素養になりうる内容をテーマに 勉強会を実施予定。 |

2025年度 収支予算書(案)

(2025年4月1日～2026年3月31日)

収入の部

(単位:円)

| 項目 | 2024年度 予算額 | 2024年度 決算額 | 2025年度 予算額 | 前年度予算比 (増減) | 備考 |
|--------------|---------------|---------------|---------------|----------------|----|
| 会費収入 | 3,000,000 | 2,860,000 | 3,000,000 | (±0) | |
| 交流会等参加費ほか雑収入 | 0 | 0 | 0 | (±0) | |
| 事業収入 | 0 | 0 | 0 | (±0) | |
| 預金利息 | 0 | 2,422 | 0 | (±0) | |
| 収入合計 | 3,000,000 | 2,862,422 | 3,000,000 | (±0) | |
| 前年度繰越金 | 3,913,080 | 3,913,080 | 4,395,180 | | |
| 合計 | 6,913,080 | 6,775,502 | 7,395,180 | | |

支出の部

(単位:円)

| 項目 | 2024年度 予算額 | 2024年度 決算額 | 2025年度 予算額 | 前年度予算比 (増減) | 備考 |
|---|---|---|---|-------------------------------------|----|
| 委員会(常設)事業費 視察委員会(～2024年度) 交流委員会(～2024年度) 企業支援委員会(～2024年度) 学生支援委員会(～2024年度) 視察・交流委員会(2025年度～) 企業・学生支援委員会(2025年度～) 地域貢献委員会 スマートシティ推進委員会 次世代委員会 | 1,400,000 | 225,550 81,200 34,020 110,330 | 1,400,000 | (±0) | |
| プロジェクト事業費 提言書作成 その他 | 200,000 | 0 | 200,000 | (±0) | |
| 勉強会事業費 その他 | 100,000 | 0 | 100,000 | (±0) | |
| 広告宣伝費 | 200,000 | 0 | 200,000 | (±0) | |
| 年次総会等開催経費 | 600,000 | 468,811 | 600,000 | (±0) | |
| 協議会運営費 ほか 事務局業務委託費 幹事会会場代 サーバー等 設備維持費 消耗品費 雑費 | 1,796,800 1,584,000 52,800 100,000 30,000 30,000 | 1,685,961 1,584,000 - 95,526 - 6,435 | 1,796,800 1,584,000 52,800 100,000 30,000 30,000 | (±0) ¥132,000×12ヶ月 ¥4,400×12回 | |
| 支出合計 | 4,296,800 | 2,380,322 | 4,296,800 | (±0) | |
| 次年度繰越金 | 2,616,280 | 4,395,180 | 3,098,380 | | |
| 合計 | 6,913,080 | 6,775,502 | 7,395,180 | | |

地域ICT推進協議会(COPLI) 会員一覧

(50音順)

2024年5月25日現在

<一般会員> (57団体・6個人)

- アイクラフト株式会社
- 株式会社アイザシステムズ
- iC株式会社
- Ai3合同会社
- アット・タナカ
- 株式会社アルファミクス
- 株式会社イージヤン
- インタービジネスネットワーク
- インターメッシュジャパン株式会社
- HDL合同会社
- 株式会社NTTデータ関西
　　公共ソリューション事業部
- 株式会社オプティム
- 株式会社高知電子計算センター
- 株式会社神戸デジタル・ラボ
- 神戸市 企画調整局
- 神戸商工会議所
- 株式会社神戸新聞社
- コベルコシステム株式会社
- コベルコソフトサービス株式会社
- 株式会社コネクトファクトリー
- 株式会社さくらケーシーエス
- 株式会社サルード
- 株式会社サンテレビジョン
- 株式会社山電情報センター
- 有限会社SEAS
- 株式会社ジェイコムウエスト
- 株式会社システムリサーチ
- 株式会社ジャーニージーン
- 株式会社ジャム・デザイン
- 株式会社スクラムサイン
- 合同会社ZEN
- ソラド株式会社
- CiPPo株式会社
- ディアシステム株式会社
- 株式会社DIIIG
- 株式会社Digeon
- 株式会社デンソーテン
- 株式会社ドアズ
- 株式会社ドーン
- 西日本電信電話株式会社 兵庫支店
- 株式会社日本ビジネスデーター
　　プロセシングセンター
- 有限会社パウゼ
- ネクストジェネレーション株式会社
- パケットファブリック・ジャパン株式会社
- 株式会社パソナグループ
- 株式会社ハック
- 株式会社日立製作所
- 有限会社ビデオクラフト
- ペタビット株式会社
- 株式会社ポコアポコネットワークス
- 株式会社三井住友銀行
- 株式会社ものづくりアドバンス
- モラブ阪神工業株式会社
- 株式会社夢工房
- 株式会社RIGADEL
- リベラ株式会社 神戸支社
- 六甲トライデント株式会社
- 株式会社ワイドソフトデザイン

<特別会員> (32団体・8個人)

- 専門学校アートカレッジ神戸
- 明石市
- 沖縄県 大阪事務所
- 関西国際大学
- 関西職業能力開発促進センター
- 近畿経済産業局
- 神戸市看護大学
- 神戸市小売市場連合会
- 神戸松蔭大学
- 神戸芸術工科大学
- 神戸市外国語大学
- 神戸市立工業高等専門学校
- 公益財団法人神戸市産業振興財団
- 京都産業大学
- 神戸大学大学院 工学研究科
- 神戸大学 DX・情報統括本部
- 神戸電子専門学校
- 神戸情報大学院大学
- 甲南大学
- 阪本株式会社
- 須磨学園高等学校・中学校
- 洲本市
- 総務省 近畿総合通信局
- 一般社団法人 大学都市産官学プラットフォーム
- 兵庫県
- 兵庫県立大学
- 兵庫県立姫路飾西高等学校
- 公益財団法人ひょうご産業活性化センター
- 兵庫職業能力開発促進センター
- 武庫川女子大学
- 国立研究開発法人 理化学研究所 計算科学研究センター
- 流通科学大学

発行:地域ICT推進協議会 事務局
〒650-0044
兵庫県神戸市中央区東川崎町1-8-4
神戸市産業振興センター7F
株式会社ジャーニージーン内
TEL:078-335-6245
E-mail:jimu@copli.jp
URL:<https://copli.jp>

